

(F) 検定認定について

各種検定試験に合格した者は、以下の要領に従い認定の手続を行うこと。

(1) 申請手続

- ・3年次または4年次に一括申請すること。
- ・申請受付時期（年5回予定）については別途掲示で連絡する。

なお、各年度の最終申請締切りは1月末日とし、2月の教授会に諮り単位の認定を行う。

- ・申請は、下記の書類を教育支援課に提出すること。

- ① 「心理・応用コミュニケーション学科検定認定申請書」（教育支援課資料配布トレイにある）
- ② 検定試験の「合格証書」か「合格証明書」、または「得点通知書」（原本）

(2) 認定の対象となる検定試験

群	検定	レベル	単位数	群	検定	レベル	単位数	
英	実用英語技能検定試験 主催：(財)日本英語検定協会	準2級	2	中	中国語検定試験 主催：日本中国語検定協会	準4級	2	
		2級	4			4級	4	
		準1級	8			3級	8	
		1級	12			2級	12	
	語	TOEFL Test of English as a Foreign Language 国内主催：国際教育交換協議会 本部：ETS (Educational Testing Service)	19-40	2	国	実用中国語技能検定試験 主催：アジア国際交流奨学財団	5級	2
			41-51	4			準4級	4
		52-60	6	4級		8		
		61-78	8	3級		12		
		79-	12	HSK（筆記） 主催：HSK日本実施委員会		5級	4	
		340-399	2			6級	8	
語	TOEIC Test of English for International Communication 国内主催：(財)国際ビジネスコミュニケーション協会 本部：ETS (Educational Testing Service)	400-499	4	語	※〔5級合格の認定〕 合計6割以上、「聞き取り」「読解」「作文」の各項目も6割以上の点数が 取れていること。 ※〔6級合格の認定〕 合計6割以上、「聞き取り」「読解」「作文」の各項目も5割以上の点数が 取れていること。			
		500-599	6					
		600-729	8					
		730-(990)	12					
独	ドイツ語技能検定試験 主催：(財)ドイツ語学文学振興会	4級	4	韓	ハングル能力検定試験 主催：ハングル能力検定協会	5級	2	
		3級	6			4級	4	
		2級	8			3級	8	
語	オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験 主催：オーストリア連邦省	初級	6	国	韓国語能力試験 主催：(財)韓国教育財団	準2級	12	
		ドイツ語基礎 統一試験	8			1級	4	
仏	実用フランス語技能検定試験 主催：(財)フランス語教育振興協会	5級	2	語	日本語文章能力検定試験 主催：日本語文章能力検定協会	2級	8	
		4級	4			3級~6級	12	
		3級	8			4級	2	
		準2級	10			3級	4	
語		2級	12	日	※(4)参照	準2級	6	
						2級	8	
						4級(準3級)	2	
						日本語検定 主催：日本語検定委員会	3級(準2級)	4
						3級(準2級)	4	
						2級(準1級)	6	
						2級(準1級)	6	
						1級	8	
						1級	8	
						2級	2	
		国語力検定 主催：Z会 国語力研究所	2級	2				
		※(5)参照	1級	4				
		特級	6					
		語彙・読解力検定 主催：朝日新聞社・ベネッセ	準2級	2				
		2級	4					
		準1級	6					
		1級	8					
漢	日本漢字能力検定試験 主催：日本漢字能力検定協会	準2級	2	字		準2級	2	
		2級	4			2級	4	
		準1級	6			準1級	6	
		1級	8			1級	8	

TOEFLの試験は3種類あり、以下の通り対応させる。

Paper-Based	Computer-Based	Internet-Based
350 - 436	63 - 122	19 - 40
437 - 469	123 - 149	41 - 51
470 - 499	150 - 172	52 - 60
500 - 549	173 - 212	61 - 78
550 - (677)	213 - (300)	79 -

(3) 申請上の注意事項

- 入学前に合格した検定又は得点は、原則として入学前5年間まで有効として申請することができる。
- 同一群内の検定は共通科目（外国語）との重複認定を行わない。
- 同一群内の単位認定の申請は1検定に限り受け付ける。
- 認定単位数は異なった群についての合算ができる。
- 卒業に必要な8単位を超えた単位は卒業要件に算入できない。
- 学内 TOEFL 及び学内 TOEIC は認定の対象としない。

(4) 「日本語文章能力検定試験」は、現在、休止中のため受験できないが、再開後は認定の対象となる。なお、すでに受験し合格した分については申請することができる。

(5) 「国語力検定」は、2017年3月をもって終了したが、すでに受験し合格した分については申請することができる。